



オーガニックコットンの下着を着ませんか？

村井 俊治

木綿すなわちコットンは、綿で作られるのは誰でも知っています。しかし、その綿がすごく農薬に汚染されている実態をほとんどの人は知りません。大量の綿を機械で収穫するのは、農薬で枯れた状態にしないと収穫効率が落ちます。そこで大量の農薬や化学肥料を使います。農薬は防虫だけでなく、枯葉にする役目があります。普通に農薬漬けで作られる綿にも残留農薬はそれほどないと言われますが、風味がぜんぜん違います。

そこで農薬・化学肥料を使わないで手で摘む原始的な方法で収穫するオーガニックコットンと言う安全な木綿が出てきました。3年以上無農薬・無化学肥料で栽培された綿を国際的な協会または産出国がオーガニックコットンとして認定・保証します。価格は3倍くらい高いですが、きっと3倍くらい丈夫で長持ちをするだろうと思います。実際に触ると綿でもこんなにソフトなのかとびっくりします。オーガニックコットンは、白でなく、薄茶、モスグリーンなどの自然の色がついています。我が家では、オーガニックコットンのタオルと下着を買っています。冬には、オーガニックコットンの下着は離さず着ています。暖かいのです。着心地も抜群です。綿の栽培地の農薬被害を少なくして上げられたというささやかな思いもあります。アフリカのベニンで子供が綿の農薬で死んだ痛ましい事件があったそうです。

孫娘が産まれたときは、出産祝いにオーガニックコットンの赤ちゃん着をプレゼントしました。嫁が言うには一番嬉しかったそうです。男の孫の誕生日には、オーガニックコットンのシャツをプレゼントしました。喘息気味の孫にはとても良いようです。

オーガニックコットンのタオルは、フィットネスクラブに行くときに使います。厚手でソフトなタオルはよく汗や水を吸ってくれます。ちょっとリッチな気分になります。ボロボロになってこれ以上使えなくなるまで使い切ろうと思っています。

オーガニックコットンに興味のある方はインターネットで調べてください。木綿の実態が良く分かるでしょう。オーガニックコットンでありながら、化学染料を使った製品もありますので、できたら染料なしの自然の色のままのオーガニックコットンの製品を買うとよいでしょう。オーガニックコットンを呼称していても品質は様々ですので、注意が必要です。もし、孫子が可愛いなら、ホンモノのオーガニックコットンをプレゼントしてやってくださいね。

